

# ■竹林社会保険労務士事務所

広島県広島市安芸区矢野西5-18-29-2-B2  
TEL 082-888-1870 FAX 082-820-4180  
E-mail : take@sr-office.com  
http://sr-office.com

対談 社会保険労務士 竹林 貢

ゲスト 高松 英郎(俳優)



## 企業トラブルも 早期発見と早期治療が大切

高松 事務所としてオープンされたのは。

竹林 昨年の10月です。それまで私は労働組合にかかわる仕事に長い間携わってきて、ずっとそのノウハウを生かすことができないかと考えていました。経営者と労働者は立場が違いますが、利益配分の対立は別として生産性や利益を上げることについてはお互い協力しながら取り組まなくてはならないものです。そういうことを踏まえ経営者・労働者それぞれの立場になって考えることで何かお役に立てればと当事務所を立ち上げた次第です。

高松 立ち上げてみて反応はいかがですか。

竹林 まだまだ顧客は少ないですが、先日新しく会社を立ち上げた方から守秘義務なども含む就業規則を作成してほしいとの依

頼を受けましたね。急ぎの依頼で時間がなく1ヵ月ちょっとで作り上げましたが、何とか要望に応じることができて非常に感謝されました。同時に私としても随分やり甲斐を感じましたね。

高松 常に心掛けていることとは。  
竹林 何より信じて頂くというのが大切だと思いますので、座学だけでなく実務で吸収したことなども一つ一つきちんと事業主に提案できるよう心掛けています。それと電話やメールではなく必ずその方と直接会って話をさせて頂くことをモットーにしています。それだけに範囲はどうしても広島西部から山口東部までになりますね。

高松 では一種の企業ドクターとして、何か経営者にアドバイスはありますか。

竹林 基本的には会社のトラブルも予防と早期発見・早期治療だと思います。大事に至るまでにチェックしてその手当をしておくのが重要ではないでしょうか。社労士というと手続き業務が中心と思われがちですが、諸規程の作成や賃金・退職金制度の見直しなど労務管理全般に関するコンサルタント業務もございますから、遠慮なく気軽に相談して頂きたいですね。

高松 今後はそういった相談業務にも力を入れないと認知度が上がりませんね。

竹林 ええ、会社を守ることが結局は労働者を守ることに繋がりますし、要らない労使トラブルを極力排除して本来やるべき仕事を集中できるようお手伝いするのが社労士として重要なしていくのではと思いますので、会社を守れる社労士を目指して頑張りたいですね。そのために経験を積んで自分の引き出しをもっと増やしたいです。

高松 その姿勢がある限り大丈夫ですね。